

2018年1月11日

各 位

田辺三菱製薬株式会社
株 式 会 社 クレハ

～患者さんの服用感を改善し、服薬アドヒアランスの向上をめざして～
慢性腎不全用剤「クレメジン[®]速崩錠500mg」（剤形追加）
新発売のお知らせ

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：三津家 正之、以下「田辺三菱製薬」）は、株式会社クレハ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 豊、以下「クレハ」）が 2017年 8月 15日に製造販売承認を取得した慢性腎不全用剤「クレメジン[®]速崩錠500mg」について、2017年 12月 8日に薬価基準に収載されたことを受け、2018年 1月 16日に発売しますのでお知らせいたします。

クレメジン[®]は、クレハが開発した高純度の多孔質炭素からなる球形微粒状の経口吸着薬で、慢性腎不全における尿毒症毒素を消化管内で吸着し、生体内に吸収されずに便とともに排泄されることで、慢性腎不全保存期における尿毒症症状の改善や、透析導入に至るまでの期間を延長する世界で初めての慢性腎不全用剤です。

クレメジン[®]は、1991年にカプセル剤（現販売名：クレメジン[®]カプセル200mg）を発売、2000年には細粒剤（現販売名：クレメジン[®]細粒分包2g）をラインナップに加え、長きにわたって慢性腎不全の患者さんに貢献してまいりました。

今回発売するクレメジン[®]速崩錠500mgは、服薬ボリュームを大きくすることなく、また、少量の水で速やかに崩壊しながらも口腔内での拡散を抑えることで、患者さんの服用感が改善し、服薬アドヒアランス^{*}の向上につながることを期待されます。

クレメジン[®]速崩錠500mgは、クレハが製造販売し、田辺三菱製薬が販売および医療機関への情報提供活動を実施いたします。

田辺三菱製薬とクレハは、速崩錠の発売により慢性腎不全の患者さんに新たな治療の選択肢を提供するとともに、患者さん一人ひとりの治療に貢献できるよう努めてまいります。

^{*}アドヒアランス～患者さんが、積極的に治療方針の決定に参加し、その決定に従って治療を受けること

本件に関するお問合せ先	
田辺三菱製薬株式会社 広報部 報道関係者の皆様 TEL：06-6205-5119 株式市場関係者の皆様 TEL：06-6205-5110	株式会社クレハ 広報・IR部 TEL：03-3249-4651

「クレメジン®速崩錠500mg」の製品概要



販売名	クレメジン®速崩錠500mg (KREMEZIN® Tablets 500mg)
効能・効果	慢性腎不全（進行性）における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延
用法・用量	通常、成人にクレメジン原体として1日6gを3回に分割し、経口投与する。
包装	クレメジン®速崩錠500mg 336錠（4錠×84）
薬価	47.80円（500mg 1錠）
製造販売承認日	2017年8月15日
薬価基準収載日	2017年12月8日
発売日	2018年1月16日
製造販売元	株式会社クレハ
販売元	田辺三菱製薬株式会社